

## 平成28年度事業報告書

平成28年 5月 1日から 平成29年 4月 30日まで

特定非営利活動法人ラーバンマネジメント



### 1 事業の成果

食堂経営

### 2 事業の実施に関する事項

#### (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
プラットフォーム	食堂の経営	H28.11.1~	鳥取市本町1丁目202	3	3	368

#### (2) その他の事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	支出額(千円)

#### (備考)

- 2の(1)については、事業毎に事業名、事業内容、実施日時、実施場所、従事者の人数、受益対象者の範囲及び人数並びに支出額をそれぞれ記載する。
- 2の(1)のうち、「受益対象者の範囲及び人数」の欄には、具体的な受益対象者及び人数を記載する。
- 2の(2)については、事業毎に事業名、事業内容、実施日時、実施場所、従事者の人数及び支出額をそれぞれ記載する。
- 2の(2)については、定款上「その他の事業」に関する事項を定めている場合は、当該事業年度に実施しなかった場合も「実施しなかった」旨を記載する。

平成28年度「特定非営利活動に係る事業」会計財産目録

平成29年4月30日現在

特定非営利活動法人ラーバンマネジメント

科 目		金 額 (単位:円)	
I	資産の部		
1	流動資産		
	現金預金		
	普通預金山陰合同銀行鳥取営業部	959	
	鳥取銀行	175,088	
	現金	108,442	
		0	
		0	
	流動資産合計		284,489
2	固定資産		
	建物	199,351	
	工具器具備品	337,026	
	固定資産合計		536,377
	資産合計		820,866
II	負債の部		
1	流動負債		
	短期借入	1,238,204	
	流動負債合計		1,238,204
2	固定負債		
	固定負債合計		0
	負債合計		1,238,204
	正味財産		△ 417,338

(備考)

( ① )の部分には、財産目録を会計区分ごとに作成する場合には、「特定非営利活動に係る事業」及び「その他の事業」と記載し、それぞれ区分して別業として作成する。

平成28年度「特定非営利活動に係る事業」貸借対照表

平成29年4月30日現在

特定非営利活動法人ラーバンマネジメント

科 目		金 額 (単位：円)	
I	資産の部		
1	流動資産		
	現金預金	284,489	
	流動資産合計		284,489
2	固定資産		
	建物	199,351	
	工具器具備品	337,026	
	固定資産合計		536,377
	資産合計		820,866
II	負債の部		
1	流動負債		
	短期借入	1,238,204	
	流動負債合計		1,238,204
2	固定負債		
	固定負債合計		0
	負債合計		1,238,204
III	正味財産の部		
	前期繰越正味財産		931
	当期正味財産増加額(減少額)		△ 418,269
	正味財産合計		△ 417,338
	負債及び正味財産合計		820,866

(備考)

( ① )の部分には、財産目録を会計区分ごとに作成する場合には、「特定非営利活動に係る事業」及び「その他の事業」と記載し、それぞれ区分して別業として作成する。

平成28年度「特定非営利活動に係る事業」会計収支計算書  
平成28年5月1日から平成29年4月30日まで

特定非営利活動法人ラーバンマネジメント

科 目		金 額 (単位：円)	
I 収入の部			
1	財産運用収入 預金利息	1	1
2	会費・入会金収入 会費収入	63,028	63,028
3	事業収入	1,818,345	1,818,345
4	雑収入 鳥取市補助金	500,000	500,000
	当期収入合計 (A)		2,381,374
	前期繰越収支差額 (設立時資金有高)		931
	収支合計 (B)		2,382,305
II 支出の部			
1	事業費	599,499	599,499
2	管理費	2,200,144	2,200,144
	当期支出合計 (C)		2,799,643
	当期収支差額 (A) - (C)		△ 418,269
	次期繰越収支差額 (B) - (C)		△ 417,338

(備考)

- 1 設立当初の事業年度及び翌事業年度の収支予算書はそれぞれ別に作成する。
- 2 ( )の部分には、「特定非営利活動に係る事業」、又はその他の事業を行う場合にあっては「その他の事業」と記載し、事業毎に区分して別表として作成する。
- 3 その他の事業を行う場合は、その他の事業会計収支予算書及び特定非営利活動に係る事業会計収支予算書について、その他の事業会計から特定非営利活動に係る事業会計への繰出繰入が明らかになるような科目を追加する。
- 4 設立時の資金がある場合は、設立当初の事業年度に設立時有高としてその額を記載する。
- 5 翌事業年度は、前年度の収支予算書に次期繰越収支差額として掲げた額を、前期繰越収支差額として記載する。
- 6 「事業費」とは、法人の事業の実施のために直接要する支出で、管理費以外のものをいい、会計処理上は、事業の種類ごとに区分して記載する。(当該事業の実施のために直接要する人件費・交通費等の費用が含まれる。)

(様式例)

役員名簿

(特定非営利活動法人の名称)  
特定非営利活動法人ラーバンマネジメント



役名	氏名	住所又は居所	報酬の有無
理事長	博田 篤		無
副理事長	森 布代		無
理事	北村 哲		無
理事	小山富一		無
監事	米谷美代子		無

